



防蚊成分を織り込んだ生地で作られた「蚊帳」が海外で活躍



蚊が媒介するエボラ出血熱やデング熱、マラリアなどの感染症を予防するため、イオンと住友化学㈱が共同で開発した殺虫・忌避効果のある成分を練り込んだ生地で作った「蚊帳」がベトナムやカンボジアの地域で販売され始めたそうです。日本では住宅事情が変わり、今ではほとんど見られなくなった蚊帳ですが、世界では活躍の場を広げています。



同じく日本ではおなじみの「蚊取り線香」も海外(特に電化の進んでいない地域)で効果を発揮しています。日本では電気タイプの忌避剤やスプレーなどが販売され、蚊取り線香を使うお宅も少なくなってきていますが、まだまだ根強い人気があり、最近は煙が少ないタイプ、ペット用、森の香りやバラの香りで色もピンク色のおしゃれ?!な蚊取り線香も販売されています。



私たちの身近な蚊の対策は

1. シーズン前に産卵場所である水場をなくす

少量の水溜りでも産卵します。家の周りの排水の清掃や植木鉢の受け皿に溜まった水を捨てたり、放置された廃棄物の撤去など身近でできることから取り組みましょう。



2. 刺されない工夫をしましょう

完全に発生を防ぐことはできません。様々なタイプの虫除け剤が販売されているのでうまく活用しましょう。特に刺されやすいと言われているタイプの人、諸説ありますが「色黒」、「汗かき」、「お酒を飲んでいる人」、「運動後の人」で体から出る臭い、呼気中の二酸化炭素に寄って来るようです。蚊がいそうな場所では白っぽい服装や長袖の着用を心がけてみましょう。

進化したけん玉 **KDX** (ケーディエックス) けん玉クロス

時代は巡り、昔ながらの遊びが進化し、子供たちの間でちょっとしたブームになっています！

きっかけは海外でけん玉ブームが起こったことです。そして日本でも子供から大人まで技を競う大会も各地で開催されるようになってきました。病院でリハビリに使われたり、小学校などでも集中力が高まるということで休み時間に子供たちの遊びの一つとして取り入れている学校もあります。

最近販売されているものは、木製のものだけでなく、カラフルで、パーツの取り外しができ、難易度を変えることができるものもあります。



けん玉をすることで得られる健康効果は？

目と手を同時に使うため脳の刺激になります。

失敗を繰り返して技が決まると達成感が得られます。

上手くなるためには腰、腹筋、ひざや太ももの動きがポイントで毎日少しずつ続けること

自然に下半身の運動になります。技の一つ「もしかめ」・・・もしもしかめよ～かめさんよ～と歌いながらリズムに

合わせて体を動かすとより一層脳と体が活性化されます。

けん玉の他にベーゴマが「ベイブレード」、ゴム鉄砲「G ショット」など新しい名前で現代の子供たちに親しまれています。

「ダニ」・・・アレルギーの原因の1つでもあることはよく知られています

ダニは湿気と餌となる食べかすや人のアカなどがある場所を好みます。布団、畳、カーペット、布製ソファなどをすみかにしています。最近はふとん専用クリーナーも販売され、皆さんのダニに対する意識も高くなってきていますね。ダニはこまめな清掃と換気が重要です。

当社では家屋内を調査し虫の特定、対策のご提案、駆除を行っております。お気軽にご相談下さい。



お客様の声をお聞かせ下さい！

お家の害虫駆除、耐震、リフォーム、防犯対策などで

お知りになりたいこと、お困りのことはありませんか？

また「ほのぼの通信」のご感想やご意見などありましたら

ハガキ(切手不要)にご記入の上お送り下さい！



【発行】「やっぱり我が家が一番」を応援します！

株式会社 **ハウズドクター**

大阪府茨木市沢良宜浜 2-17-14

0120-364-644 072-634-4412

HP <http://www.housedoctor.co.jp>